

令和6年度 静岡県景観セミナー（水辺の風景デザイン）

令和6年11月27日 13:15～14:45
札の辻クロスホール）・オンライン（ZOOM）

当日の進行次第

時間	内容
13:15	開会
13:15-14:45	基調講演 水辺の風景デザイン 熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター 教授 星野 裕司 氏
14:45-14:55	休憩(10分) これ以降は、河川関係事務研修会
14:55-15:45	市町事例発表 掛川治水プラン(総合治水計画)(掛川市) 大井川の水辺と一体となった観光戦略(島田市)
15:45-15:50	休憩(5分)
15:30-17:00	河川関係事務講習 河川管理責任と水難事故防止 流域治水の取組推進 防災・減災、国土強靱化のための河川事業における取組 水防法改正に伴う行政の対応
17:00	閉会

受講者 & アンケート結果

Q1：基調講演の理解度



全員が
理解できたと回答

Q2：研修の参考度



全員が業務の
参考になると回答



Q3：基調講演の感想

- ただ景観をよくする設計ではなく、自然の状態を活かすことや、実用性やその後の管理についても考慮されていたことに感心しました。また、地元の方や様々な人の意見を取り入れたことにより、美しくその土地に合った持続可能な景観となっていて、時間はかかるかもしれませんが、多くの整備で取り入れたいと思いました。
- 地元の人に楽しんでもらえるように整備が進んでいけたら、と思いました。
- 「景観への配慮=今あるものへの配慮」景観検討はあとからではなく、計画の初期段階からしなければならぬと感じました。

問い合わせ先

静岡県景観まちづくり課 担当：永井

TEL:054-221-3490/E-mail:keikan-machi@pref.shizuoka.lg.jp

基調講演資料は、右QRまたは↓のURL
にアクセスすると、令和6年度中は閲覧することができます。



<https://www.docswell.com/s/shizuoka-keikan/582WNE-2024-12-04-181905>